

## バリュークリエイト IR研修 — 貴社の企業価値を高めるIRのために —

株式会社プロネクサス主催『IR基礎セミナー』は、2日間にわたるプログラムで行われました。その内容を中心にして、貴社の企業価値を高めるIRにつなげることを目的とした研修です。

資本市場関係者との対話であるIR活動は、貴社の企業価値を高めるために、さらにはより良い社会を実現するために、とても重要な役割を担っています。一方で、IRをとりまく環境はより複雑化し、質の高いIRが求められるようになってきております。

本研修では、企業価値創造の視点をベースに、IR担当者として必要なナレッジを身につけていただくというものです。学問的な内容に終始するのではなく、実務にリンクした実践的な内容にしていきます。また、一方通行な講義形式ではなく、対話の時間を多くとって、日頃疑問に感じていることなどを解決するきっかけになる場にします。

### プログラム

1. IRの仕事と企業価値について 13時00分～14時20分
  - 1.1 IRの仕事とは  
IRの仕事の重要性。資本コストの考え。資本市場のリスクとIR。
  - 1.2 企業価値とは  
企業価値とは何か。DCFのフレームワーク。
2. IR活動について 14時30分～15時30分
  - 2.1 アナリストの分析  
アナリストの企業分析の仕方。目標株価の算定方法とその意味。
  - 2.2 IR活動とIRツール  
あるべきIR活動。IRツールの活用法。
  - 2.3 個人投資家向けIR活動  
効果的な個人投資家向けIR。ベストプラクティス事例。
3. 機関投資家の視点 15時30分～16時30分
  - 3.1 機関投資家の実際  
運用スタイルの違い。アナリストの1日。
  - 3.2 バイサイドアナリストの分析  
企業取材の実際。分析方法。
4. 質疑応答 16時30分～17時00分

### 講師紹介

佐藤 明: 株式会社バリュークリエイト パートナー

1987年野村證券グループ入社、以後1989年に同社証券アナリスト。日経金融新聞アナリストランキングでは、企業総合部門で1995年第1位、1994年～2000年同造船・プラント部門7年連続第1位。2001年5月よりバリュークリエイト パートナー。株式会社富士製薬工業(JASDAQ上場)社外監査役、デジタルハリウッド大学助教授。

山岡 三四郎

1990年日本興業銀行入行。1997年より興銀NWアセットマネジメント(現DIAMアセットマネジメント)で外国債券・国内中小型株運用に従事、2000年に米国大手運用会社キャピタルグループにアナリストとして入社。同社東京オフィスに9年間在籍し、小売、サービス、食品、日用品、不動産等の企業調査を担当。